



10.16(日)
13:30~15:30

会場参加: 25名
Zoom参加: 100名

いのちをつなぐ 講演会

知ってほしいことがある。
いのちの贈り物🎁

いのちの大切さ
想うことから
始めよう!

無料

講師 鈴木 陽子 氏

福島県立医科大学附属病院 看護師 兼 院内移植コーディネーター

講師 岡田 基 先生

旭川医科大学救命救急センターセンター長

いのちについて語る。
ツナガル

●事前申込はこちらから

<https://forms.gle/GDXmuZ6ub7x6MEbX9>



*お申込を頂いた方には、
受付完了メールをお送りし、
後日参加方法の詳細をお知らせ致します。

<お問合せ先>
info@lifebridge-j.org

プログラム

- 13:30 開会
- 13:35 講演1. 鈴木陽子氏
質疑応答
- 14:15 講演2. 岡田 基先生
質疑応答
- 15:00 総合座談会
- 15:30 閉会の挨拶

*会場参加者はマスクの着用をお願いします。感染対策上、お熱がある方はご遠慮願います。

主催: 特定非営利活動法人 Life Bridge Japan

〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南3-51-5-602

TEL/FAX: 03-5335-7853 HP: lifebridge-j.org/

共催: 東京都立大学大学院システムデザイン工学研究科 臓器医用工学研究室

LBJ傾聴サークル・クローバー



Life
Bridge
Japan

「いのちをつなぐ講演会」の開催にあたって

Life Bridge Japanは、自国での臓器移植を推進する「イスタンブール宣言」に基づき、救えるいのちを増やすため移植医療への理解と共感を社会に広める活動に取り組んでいるNPO法人です。一つでも多くのいのちを救うため、移植医療や臓器提供が身近なことであることを知って頂き、いのちについて考えるイベントを開催しています。皆さんは、グリーンリボンが世界的な移植医療のシンボルマークであることをご存知ですか。毎年10月16日は、家族や大切な人と「移植」のこと「いのち」のことを話し合い、お互いの臓器提供の意思を確認する記念日「グリーンリボンデー」です。そんな特別な日だから、知ってほしいことがあります。いのちをつなぐ「Gift of Life～いのちの贈り物～」について、いのちについて多くの人と語り合い、いのちを想うと機会を持って頂きたい「いのちをつなぐ講演会」を開催する運びになりました。

*イスタンブール宣言とは、2008年の国際移植学会で「移植が必要な患者の命は自国で救う努力をすること」という主旨の宣言

特定非営利活動法人Life Bridge Japan
理事長 窪田基予子

講師のご紹介

鈴木陽子氏

福島県立医科大学附属病院看護師兼
院内移植コーディネーター

29年前、高校生の時にオーストラリアのブリスベンで肝臓移植を受けられました。難病を乗り越え、現在は看護師として、多くのいのちと寄り添い、移植医療にも従事されています。福島県腎臓協会での臓器移植コーディネーターを経て、福島医大では通常の看護師のお仕事と、ドナー発生時の院内調整役として、院内移植コーディネーターの仕事も兼務されています。移植者として、医療従事者として、子を持つ母として、「いのちをつなぐ」ことへの想いを伺います。

岡田 基先生

旭川医科大学救命救急センターセンター長
旭川医大救急医学講座准教授

旭川医科大学は、道北・道東圏における唯一の特定機能病院です。北米型ERの救命救急センターは年間2000名以上の救急搬送をはじめ、年間約5500名の急病患者を受け入れています。岡田先生は、そんな過酷な救急の現場で指揮をとられています。患者さんのいのちを救うことだけでなく、救うことが出来ない患者さんの臓器提供意思表示をうけ、患者、家族の想いといのちをつなぐ医療を支えられています。臓器提供の実際についてお話を伺い、「いのちをつなぐ選択」について参加者全員で語り合いたいと思います。

メイン会場アクセス <https://www.sunplaza.jp/access/>

中野サンプラザ 7階 研修室11
〒164-8512 東京都中野区中野4-1-1

受付開始:13時15分より

JR中央線、総武線、営団地下鉄東西線 中野駅下車、北口左手